

令和 2年度 基本事業評価シート (令和元年度実績評価)

政策 04 快適に暮らせるまち

施策 04 上下水道事業の安定持続

基本事業 04 健全な上下水道事業の経営

主管課： 上下水道課

関係課：

1 基本事業の目的

対象 (誰, 何を対象としているか) 上下水道事業	意図 (どのような状態にしたいのか) 効率的な上下水道事業の経営を行う。
------------------------------	---

2 基本事業の成果状況 (意図の達成度を図る成果指標とその動向)

総収支比率 (水道事業) (年間)					(%)	上下水道課
基準値 (H26)	H30年度	R01年度	R02年度		目標値 (R03)	
105.20	108.70	122.30	103.00		103.00	
向上指針	上がると良い	(状況) 昨年度との比較では13.6ポイント、目標値との比較では19.3ポイント上回り、経営状況は健全な水準にあります。				
対前年度	向上	(原因) 収益は、料金値下げにより給水収益は減少したものの、分担金収入や設備台帳の見直しによる長期前受金戻入の増加等により、昨年度よりも総額で約1,400万円増加しました。費用は、全量受水に転換したため受水費は増加したものの、浄水施設の廃止や設備台帳の見直しによる減価償却費の減少により、総額で約1億4,400万円減少しました。その結果、純利益は約1億5,800万円増加し、総収支比率が向上しました。				
目標達成度	達成					
次年度課題	課題としない					

総収支比率 (下水道事業) (年間)					(%)	上下水道課
基準値 (H26)	H30年度	R01年度	R02年度		目標値 (R03)	
112.90	110.20	116.10	110.00		110.00	
向上指針	上がると良い	(状況) 昨年度との比較では5.9ポイント、目標値との比較では6.1ポイント上回り、経営状況は健全な水準にあります。				
対前年度	向上	(原因) 収益は、料金値下げにより下水道使用料は減少したものの、設備台帳の見直しによる長期前受金戻入の増加等により、昨年度よりも総額で約3億2,100万円増加しました。費用は、鉄蓋更新費の資本的収支への組替えや計画策定費の完了により修繕費や委託料は減少したものの、設備台帳の見直しにより減価償却費が増加し、総額で約1億8,400万円増加した結果、純利益は約1億3,700万円増加し、総収支比率が向上しました。				
目標達成度	達成					
次年度課題	課題としない					

基準値 (H26)	H30年度	R01年度	R02年度		目標値 (R03)
0.00	0.00	0.00	0.00		0.00
向上指針					
対前年度					
目標達成度					
次年度課題					

基準値 (H26)	H30年度	R01年度	R02年度		目標値 (R03)
0.00	0.00	0.00	0.00		0.00
向上指針					
対前年度					
目標達成度					
次年度課題					

